



2026年2月6日

各 位

会 社 名 株式会社セブン銀行
代表者名 代表取締役社長 松橋 正明
(コード番号：8410 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員企画部長 清水 健
(TEL : 03-3211-3041)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）において、特別損失（減損損失）を計上することとなりました。

これに伴い、本日開催の取締役会において、2025年5月9日に公表した2026年3月期の通期連結業績予想を以下の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、2026年3月期の期末配当予想につきましては、変更ございません。

記

1. 連結決算における特別損失（減損損失）の計上について

クレジットカード・電子マネー事業を運営している当社連結子会社の株式会社セブン・カードサービス（以下、セブンカード）において、今般、クレジットカード事業におけるクレジットカード発行枚数等が当初策定した計画を下回る状況が続いたことから、減損の兆候が認められたため、回収可能性のテストを実施しました。その結果、クレジットカード事業に係る固定資産について減損損失6,342百万円を特別損失として計上することとなりました。

2. 業績予想の修正

2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	216,000	24,500	16,000	13.67
今回修正予想（B）	216,000	27,000	11,000	9.91
増減額（B-A）	—	2,500	△5,000	
増減率（%）	—	10.2	△31.2	
（ご参考）前期実績	214,408	30,289	18,221	15.57

3. 業績予想の修正理由

経常利益につきましては、当社連結子会社の FCTI, Inc. が引き続き好調であること、およびセブンカードにおいて営業経費が当初計画を下回る見込みであることから、当初予想を上回る見通しとなりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記特別損失を反映したことに加えて、クレジットカード事業で追加の減損損失の計上を見込んでいるため、当初予想を下回る見通しです。

これらの状況を踏まえ、2026年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

(注) 本資料に記載の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上